

この取扱説明書をよく読んでご使用ください。取扱説明書は大切に保管して下さい。  
本器は理化学機器です。一般の方はご使用できません。本器は各種小型試料管から 50mL プラスチック製遠沈管までの水溶液をモーターの振動によって瞬時に攪拌するための装置です。  
回転調整つまみにより振動速度を変えて使用することができます。

#### 仕 様

回転数	MAX.2600rpm(50HZ 時) 無段階可変
動作	タッチスタート/連続運転のスイッチ切替方式
モーター	隈取形、電圧制御
電源	AC100V,50/60Hz,1A 50/60HZ 切換スイッチ付き (底面)
使用環境	温度 5~35℃ 湿度 80%以内
外形寸法・重量	W120×D166×H155mm・3.4kg
付属品	アースコード×1

#### 安全のための注意事項

- 防爆型ではありません。引火性、爆発性のあるガスの雰囲気中では、絶対に使用しないでください。
- 電源は AC100V,1A 以上取れるコンセントに直接差し込んでください。  
G 端子に必ずアースを接続してください。
- 電源コードを束ねたまま使用しないでください。過熱、火災の原因になります。
- 糸屑、輪ゴム等を振動部に絡み付かせないでください。モーターに余分な力がかかり、モーターが焼き付く原因となります。
- 水平に設置し、側面、背面は 15cm 以上空けてください。  
落下事故防止のため、台の中央でお使いください。
- 本器に水溶液がかからないようにしてください。電装部の故障、特に漏電の原因となります。
- 使用環境の範囲を越えて使用しますと動作不良、故障の原因となります。
- 使用しないときは、必ず電源コードを抜いて保管してください。
- 雷がなり始めたら、電源スイッチ、元電源を切ってください。
- 装置を分解・改造しないでください。漏電、感電、異常動作、火災等、事故の原因となります。

#### 保証・故障・修理

1. 通常の使用における故障については、お買い上げ後一年間無償保証します。  
印刷の汚れ、剥がれ、外装の傷等、また、落下による破損、消耗品の交換等については、保証いたしかねますのでご了承ください。
2. 使用中、異常が発生した場合、直ちに運転を中止し、販売店にご連絡ください。  
その際、製造番号をお知らせください。

## 使用方法

1. 電源コードを差し込む前に以下のことを行ってください。
  - (1) 底面の周波数切替スイッチを使用する周波数にあわせてください。(出荷時設定：50HZ)
  - (2) 回転調整つまみを MIN.の位置に回します。
2. 電源コードを AC100V のコンセントに差し込みます。

アースも忘れずに接続します。(背面の G 端子に接続してください)
3. 作動切替スイッチの切替えで、タッチスタート、連続作動の切替えができます。
  - (1) タッチスタート：静止中の振動板に試料管等の容器を押し付けて、ミキシングします。
  - (2) 連続作動：試料管のミキシングを数多く続けて行う場合に使用します。振動板を常時振動させた状態で使用します。連続作業が比較的楽に行えます。
4. 回転調整つまみで、適した振動を選んで使用できます。

尚、低速で使用する場合はスピードをいったん上げて、それから希望の速度に下げて使用してください。
5. スムーズな攪拌：試料管の端部(キャップ)を持って、振動板の中央底部に加減しながら押し当ててください。試料管中央部を持った場合、振動が吸収されて十分な攪拌が行えない場合があります。
6. 振動板は消耗品です。早めに交換すると作業を効率良く行えます。

振動板は本体を動かさないよう抑えた上で、上方向に引き抜くことで取外せます。  
新しい振動板を真上より押し込み装着してください。
7. 終了時、電源コードを必ずぬいてください。

## 機能説明図

